

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	不均質・混合体の数理解析手法小委員会		主 査 名：源栄正人 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 応用力学運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：竹脇 出
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤や構造材料などを対象に、不均質や混合体のモデリングや外乱に対する不均質な連続体の挙動などに着目した数理解析手法の現状把握と将来の展望を目的とする。 ・本年度は刊行物製作を目指して研究成果を整理する。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 源栄 正人(東北大) 神田 克久(鹿島) 井口 道雄(東理大) 上林 宏敏(広島国際大) 圓 幸史朗(大林組) 神園 勝彦(日大) 小林 正実(滋賀県立大) 近藤 典夫(日大)、薛 松濤(近大) 高野 真一郎(大林組) 登坂 宣好(日大) 西村 敏雄(日大) 三辻 和弥 (東北大) 吉田 一博(清水建設)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 研究項目ごとに担当者を決めて刊行物にすべき項目の整理を行い、今年度計画した活動は概ね達成した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 数理解析手法を扱った研究内容に難解な部分が多く、刊行物とするために多くの人に分かりやすく、興味をもつ内容に整理する必要があるが、この議論や作業に時間が掛かる。